

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。

令和2年度 第11回 秋葉区自治協議会 会議概要（速報）

日時 令和3年2月26日（金） 午後1時30分から午後3時まで

会場 秋葉区文化会館 ホール

出席者 【委員（名簿順）】

小林委員、蓮沼委員、阿部副会長、田中委員、佐々木(富)委員、湯田委員、松田委員、古田委員、保科委員、佐藤委員、本多委員、前田委員、伊藤(美)委員、佐々木(美)委員、伊藤(治)委員、荒井委員、羽生委員、宮腰委員、金子会長、渡邊委員、花水委員、伊藤(直)委員、島倉委員、須田委員、本田委員
計25名（欠席 青木委員、原委員、川名委員、長谷川委員、大貫委員）

【秋葉区役所】

副区長（兼地域総務課長）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、小須戸出張所長、秋葉消防署長、秋葉区教育支援センター所長、新津図書館長、

事務局 地域総務課職員4名

報道 2名

その他 秋葉区役所をサテライト会場とし、一部委員とともにリモート参加

内 容

1 開会

会長あいさつ

2 議事

（1）令和3年度当初予算事業について

地域総務課長から、秋葉区配当予算及び本庁課に配当されるもののうち秋葉区に関係する事業予算について説明がありました。

今年度の秋葉区配当当初予算の歳出と比較すると減額となっており、主な要因として人件費の減などが挙げられました。

資料1-1 令和3年度 当初予算事業説明書 秋葉区配当予算

資料1-2 令和3年度 当初予算事業説明書 本庁課配当予算

（2）第3回秋葉区自治協議会委員推薦会議の開催について

小林座長から、次期の公募委員及び団体選出委員の選考結果について説明がありました。推薦会議からは次期委員として26名が推薦され、本会議で承認されました。

委員未選出の4団体については、3月の本会議で諮られます。

資料2 第8期秋葉区自治協議会委員推薦名簿

(3) 第3回秋葉区民幸福度調査企画会議の開催について

金子会長から、企画会議で検討された調査項目について、その組立てや内容の説明がありました。

また、調査結果については、自治協議会提案事業や区づくり予算事業を検討する際の材料として活用していきます。

委員からは、調査票には、調査結果がどのように活用されるのかを示すよう意見がありました。

資料3 秋葉区民幸福度調査企画会議 第3回

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果について

金子会長から、コミュニティセンターなどに設置していたアンケート結果をもとに、自治協議会や区でできることはないか、また、アンケートの継続した設置について、次期秋葉区自治協議会において検討していきたいと説明がありました。

資料4 新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート結果

(5) その他

ア 部会活動報告

(ア) 第1部会から、きらめきサポートプロジェクトの各事業の進捗状況について報告がありました。

- ・小須戸地区と新津地区のひな巡りは、どちらも参観者から好評を得ています。
- ・新津の大庄屋桂家出版記念講演会は、満員となり、成功裏に終わりました。

(イ) 広報部会から、3月21日発行のかわら版26号は、各部会の提案事業の報告のほか、第7期の締めとして会長、副会長のあいさつを掲載すると説明がありました。

イ 地域で弁当交流応援事業について

地域総務課長補佐より、2月28日で一旦終了しました地元飲食店&地域交流応援事業が3月1日から新たな「地域で弁当交流応援事業」として、利用対象に企業を加えて開始すると案内がありました。

資料番号なし 地域で弁当交流応援事業 チラシ

3 閉会

副会長あいさつ

※詳細については、後日改めて掲載します。